

令和4年度 全国硬筆コンクール課題参考手本

大平恵理書

青	空	に			
く	あ	き	の	く	れ
ゆ	び	で	字	を	か
小	二				

学年

名前

課題解説

小林一茶

あなたも、こんな感じがしたことはありますか？
季節がちがえば、雲も空のようすもちがいます。秋は空が一番すみわたってきれいな季節です。太陽がしずむころ、空はいつそう青くなり、ゆびで字を書いてみたくなる空の色になるのです。
課題は、江戸時代の小林一茶の俳句です。一茶は、子どもや子どもの心をよんだ句で知られています。

我ときて 遊べや親の ない雀
一茶

（課題文は「書文協ことば会議」選定・創作）